

第47号



題字の揮毫
 弥富市長
 川瀬輝夫氏に
 よるものです。

社会福祉 弥富福祉会
 法人

特別養護老人ホーム 輪中の郷
 指定居宅介護支援事業所 輪中の郷
 デイサービスセンター 輪中の郷
 弥富市デイサービスセンター
 弥富市南デイサービスセンター

〒498-0000

愛知県弥富市大藤町5番地3

TEL (0567) 65-5531

FAX (0567) 65-5536

E-mail wajyu@ruby.ocn.ne.jp

URL http://www15.ocn.ne.jp/~yafuku/

介護保険法 改正後の取り組み



早瀬さくら

一. はじめに

昨年10月に介護保険法が大きく変化し、利用者の皆様から不安や戸惑いの声が寄せられました。ホームとしても、新しい情報をネット上で検索してはその対応に追われる日々でした。そして役所の担当者にも出席して頂き、説明の機会を設けました。

後日、個別にも足を運んでいた大きな混乱もなく、契約を交わし改正を迎えることができました。

二. 10月改正の内容

食費と居住費が自己負担に、また栄養ケアマネジメントが新たに加わりました。

栄養ケアマネジメントとは何か？個人的には、食事は美味しく食べることが出来ればいいのでは……。そしてたまにお楽しみとして好きなものが食べられたらと考えていました。しかし栄養の面から介護

予防と健康を支えることがわかってきました。

管理栄養士をはじめ調理職員は栄養プラス美味しさを追求しながら日々努力をしています。

三. 4月改正

ほっとしたのもつかの間の出来事でした。半年後の4月に現在の改正です。

今度は介護保険の基本である個別ケアが中心となり、報酬面でも個別加算(機能訓練・経口維持・療養食)に変更となりました。

当然ケアプランもそれに合わせて増えていき、お渡しする書類が増える結果となりました。ご家族の中には、介護保険とはなんとも複雑という印象をおもちになった方もみえると思います。

本来ならば利用者の方にとって理解しやすく、在宅においては利用しやすい仕組みが第一ではないでしょうか。せめて皆様方が理解

しやすいように説明させて頂くことを心がけております。

四. 看取り介護

避けることのできない『死』。これはつらい事ですが、必ず誰にでも訪れるものです。この『死』をいかに迎えるか。穏やかに寝ているときに人生の幕を引くことができるとなれば、本人と家族にとって幸せなことでしょう。しかし、老衰のように徐々に最期のときを迎える方も少なくありません。その時にご本人とご家族の意向に沿って、お世話させて頂くことが看取り介護です。

当ホームでは、今までも看取らせて頂いたことはありますが、一から勉強しなおしているところでもあります。

看取り介護を行うには、ご家族の協力なしには進められないほどに、その存在が大きくなるものと数少ない経験の中から感じております。

ご家族に支えて頂きながら、尊厳ある死・見守られながら逝きたいと、口には出さなけれど誰もが思っていると思います。

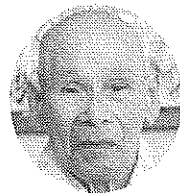
五. おわりに

辛いことの方が多いのが人の一生だと思えます。『終わりよければ全て良し』『後悔しない』を合言葉に、手を取り合って進めていきたいと考えております。

(相談課長)

入所者紹介

輪中の郷の新しい家族になられた方を紹介します。



寺尾正喜さん。
7月からいちようほーむの家族になられました。

いつも職員に対してやさしく声をかけてくださいます。また、朝・昼・夕と3度のウォーキングを毎日欠かさず行い元気いっぴいです。

昔は釣りが好きだったらしく時々釣具屋さんにも出かけています。「あのこの橋の下でこんな大きいのを釣った!」など身振り手振りでお話をされ、いつも職員を楽しませてくださいます。

まだ慣れないこともあると思いますが、一日3度のウォーキングと大盛りご飯を食べて、これからも元気で過ごして下さいね。末永くよろしくお願ひします。



木下捨造さん。
9月からしらかばほーむの家族になられました。

まだ入所されたばかりで不安なことも多いと思いますが、これから一緒にたくさん思い出をつくっていきましょう。テレビが大好きな方です。お見かけしたら声をかけてあげてください。



崩 さとさん。
9月からいちようほーむの家族になられました。

小柄でとてもかわいらしく、また礼儀正しい方でもあります。声をかけると「こんにちは。ありがとう」等頭が足につくぐらい、丁寧にさげてください。いつもは他の住人さんと楽しくお話をされています。

これからもお元気で笑顔をたくさん見せてください。

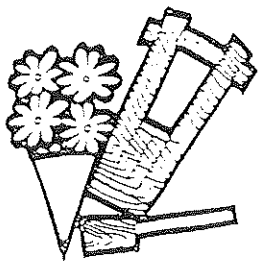
亡くなられた方々

宮村ゆきさん 九十六歳
平成十八年七月二十四日、永眠されました。

服部乃木子さん 八十二歳
平成十八年九月一日、永眠されました。

鈴木志づ代さん 九十一歳
平成十八年九月十九日、永眠されました。

皆さんのご冥福をお祈りいたします。



初期消火訓練

7月27日に今年度の新入職員を中心に行いました。

今回の訓練は4項目。海部南部消防署のご協力のもと

①初期消火の重要性についての講義

②屋内消火栓を使用しての放水訓練

③粉末消火器を使用しての消火訓練

④煙体験
頭でわかっていることでも実際に使用体験してみると、うまくできなかつたりするもので参加者は真剣に訓練を行っていました。煙体験では「煙体験ハウス」というテントの中で

煙を焚き体験をするというもので、一回目は歩きで二回目は車椅子に乗り利用者視点で体験しました。

参加者は一同に火・煙の怖さを再認識したようでした。今回だけでなく今後いろいろな訓練を繰り返していきながら来るべき時に備えます。

(宝泉忠之)



「夏祭り」

8月19日(土)

に13回目の謝恩夏祭りを開催しました。

住人さんをはじめ、ご家族様や地域、ボランティア、ご来賓

の皆様が大勢参加していただいたおかげで盛大に無事終了することができました。

今年の夏祭り実行委員はパワフルな女性職員が揃い、昨年の反省を踏まえながら会場作りや模擬店のメニュー変更、更に昨年に引き



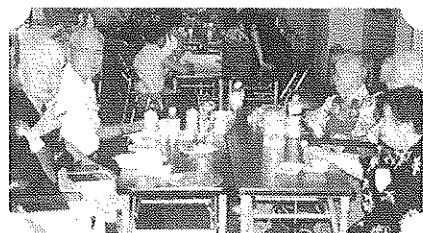
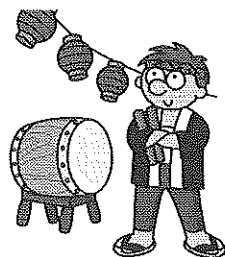
続き伝統にしていきたいと「輪中太鼓」を行いました。女性ならではの目配り・気配りは皆様に行



き届いていたでしょうか。

参加してくださった皆様のお顔がみられ

て我々も幸せを感じる事ができ、気が早いですが次の夏祭りに向けて新たに作り組んでいく励みになりました。本当にありがとうございました。



来年も更なる努力をし、皆様のお心に残る夏祭りしていきたいと思っております。(後藤史加)



野球大会

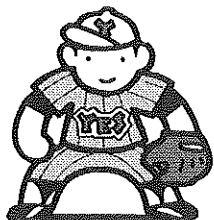
初戦突破

今年も8月30日(水)から10月にかけて、第11回愛知県老人福祉施設職員野球大会が、小牧市民球場で昨年より1チーム多い19チーム参加で始まりました。今年は二回戦より出場し初戦突破を果たしました。

準決勝・決勝と進めるよう頑張ります。

▲二回戦(9月12日)

海部津島トリニティズ	3	0	2	2	0	1	0	8
眺海園マリーンズ	0	0	0	3	0	0	0	3
	一	二	三	四	五	六	七	計



南部保育所との交流会

交流会

今年も9月14日(木)に南部保育所年長組の子供たちが遊びに来てくれました。

触れ合いでの住人さんたちの笑顔・笑顔…。

また、遊びに来て下さいね。



新入職員紹介



福井 智美
昭和47年3月29日生
B型

私は老人保健施設で6年介護の仕事をしてきたことになりまして。一日でも早く施設に慣れ、住人さんと信頼関係が築けるように努力していきたいと思っております。これからも初心を忘れず頑張っていきたいと思っておりますので、どうかご指導ご鞭撻の程をよろしくお願い致します。(生活支援員)



藤原 佳陽子
昭和47年12月25日生
O型

4年間非常勤として勤務していましたが、9月より常勤職員として働かせて頂くことになりました。夜勤業務は初めてで至らない点がありますが、今までと同様に職員としての自覚や責任をもつて、日々努力していきたいと思っております。技術はもろろその方にあつた接し方や介助方法など、まだまだ勉強不足ですが失敗した事や経験した事をバネに、これからの介護に役立てて成長していきます。いろいろな面で信頼して頂けるよう精一杯頑張りますので今後ともよろしくお願ひ致します。(生活支援員)



佐藤 貴美
昭和61年2月8日生
B型

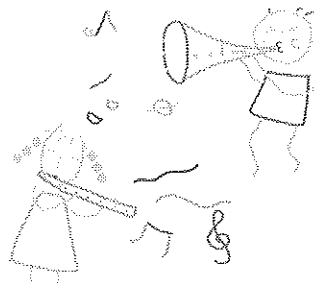
私は今年の3月に栄養学校を卒業し、8月まで栄養士助手として勤務していましたが、9月より常勤職員として働かせて頂くことになりました。卒業したばかりでまだまだ未熟ですが、先輩方の熱いご指導を仰ぎながら日々努力し、一日でも早く一人前の調理士・栄養士として認められるよう頑張つていきます。また、住人さんや利用者さんの今日の料理は美味しかったよ、あの料理がもう一度食べたいな」と思つて頂けるような美味しい食事を提供できるように一生懸命勉強していきますので、今後ともよろしくお願ひ致します。(調理士)

「蟹江吹奏楽団」コンサート

9月24日(日)に恒例イベントとなりました演奏会が、ひまわりの広場で開かれました。

この日を楽しみにしておられた住人さんと利用者の方々に会場は大入り満員。大迫力の吹奏楽団の演奏を聴きました。プログラムは以下の通りです。

1. 旧友
2. 童謡メドレー
3. 浜辺の歌
4. ラデツキー行進曲
5. 日本民謡メドレー
6. 川の流れるのように
7. 雷鳴と稲妻



アンコールで川の流れるのように・旧友。



おなじみの曲がたくさんあり、観客の皆さんは歌詞やメロディーを口ずさんだり、身体でリズムをとったりと、思い通りに楽しめました。蟹江吹奏楽団の皆様、ありがとうございました。来年もお待ち致しております。(宝泉忠之)

健康管理の部屋 「インフルエンザ」

秋も深まり、「かせ」をひきやすい季節となりました。今回はインフルエンザについてお話してみたいと思います。

一、インフルエンザとは
インフルエンザウイルスに感染することにより発症します。ウイルスには大きく分けてA・B・Cの三つの型があります。Cは他の風邪と区別がつかず、通常インフルエンザと呼ぶのはA型とB型です。

二、感染経路
急性期には、上気道にたくさんウイルスが存在するので、くしゃみや咳で大量のウイルスが飛沫となって、その周辺に飛び散ります。直接それを吸い込むと最もウイルス量が多く感染率が高いです。

三、症状
ウイルスは上気道粘膜に付着すると、二十分程度細胞内に侵入して増殖を開始します。通常二日間発症します。ウイルス量が少ない時は、潜伏期は七日間に延長します。くしゃみ・鼻水・咽頭のイガイガ感で始まり、頭痛、ぞくぞくする悪寒・全身倦怠感を伴って発熱します。

発熱は第一日目の夜間あるいは翌日が一般的に最も高く、三日目には少し下降しますが四日目、五日目と再び上昇します。このような二峰性の発熱はA型でもB型でも認められます。極期には全身倦怠感が強く、ふわつとした感じになり関節痛や筋肉痛が顕著となります。

咳は初期には空咳ですが、次第に湿性咳となります。くしゃみや鼻水は、解熱後も数日続くことが少なくありません。完全に体調が戻るのには、解熱後一週間してからです。

インフルエンザにかからないためには、あるいはかかっても軽症で済ませるためには、あらかじめインフルエンザワクチンの接種を受けることをお勧めします。(篠田美代子)

「秋の大運動会」開催

10月8日(日)にひまわりの広場で行いました。

毎年恒例のパン食い競争では上手にくわえてゴールする方、お孫さんに車椅子を押してもらい笑顔でゴールされる方など、皆さんのいろいろなお顔を拝見する事ができました。あんばんは美味しかったですか？

今年はじめ、「荷物引き」と称し職員2人を1台の車椅子に乗せ引っぱっちゃうぞ！という競技です。4人1チームで、うんこらしよ！どっこいしょ！職員2人で??キロ！引っぱった感想は？



借り物リレーでは、「あれはどこ」「これ貸して」と大声を張り上げての盛況。声は囁れませんでしたか？

ボール運び競争では、各ほーむ15人で右から左へ、左から右へとそれッそれッ！



ある住人さんがボールを受け取るご自分の手の上で転がしてみえました。普段見ることができない姿に職員一同感動を覚えました。

そして最後に大逆転をかけて、各ほーむから職員3人出場の綱引き。トーナメントで行われた結果：貫禄ある、いちようほーむ職員の圧勝！さてさて大逆転なるか?!!

結果発表。総合優勝けやきほーむ、2位いちようほーむ、3位くすのきほーむ、4位しらかばほーむ。以上の結果に終わりました。そして個人賞として2人の方に最優秀選手賞とハッスル賞が贈られました。

来年も優勝目指して頑張りましょう！最後にたくさんのご家族の参加、職員の協力の下、今年も盛大にそして楽しく運動会を終えることができました。ありがとうございました。(林 由美)

いちようほーむ

敬老の日を迎え、中部地方一番(全国でも五番)のご長寿として、山中かくさんのもとへ新聞社から取材がきました。ここ数年取材の数が増え忙しい身とされていますが、毎回しっかりと答えられ来訪される方々からもとても評判です。なかには、「ここまでしっかりとしたご長寿はなかなかおられない。」と言われる方も。今年で112歳を迎えられますが、本当に年を重ねているのか?と疑問になるほどお変わりありません。ここ数年は風邪さえもひかれません。



これも毎日の生活をしっかりとし、食事もすべて食べられ、健康に人一倍気をつけている賜だと思えます。そして周りの住人さんや職員に表情豊かに色々な話をしてくださる時には冗談を言ったりして笑わせてくれます。また、初めて見る方には必ずといっていいほど「あんたはキレイな顔だな」「二十歳くらいか?」と女性職員の気持ちにくすぐるようなことを言われるので、「私はいくつにみえますか?」とよく聞いています。

人を悦ばせるツボをよく知ってみえ、周りには笑顔が絶えません。

これからも、かくさんらしくお元気で過ごして頂きたいと住人さん、職員一同思っています。(伊藤 篤)

しらかばほーむ



9月29日にいちようほーむの住人さんと一緒に「ぶどう狩り」へ出かけました。車内はドキドキ・

ワクワクで皆笑顔いっぱい。現地へ到着後すぐに昼食。

青空の下で食欲もわき、皆生き生きとされペロリと完食でした。

そして待ちに待ったぶどう狩りです。昼食後なのにデザートは別腹というように、一粒また一粒と口の中へ…。ぶどうにも種類があり、「この巨峰は美味しいよ」「こっちのぶどうも美味しいで食べてみよ」といろいろな種類を食べました。あつという間に一房・二房をこれまたペロリと完食。

帰りの車内は、美味しい昼食とぶどうも食べて幸せいっぱい笑顔。しかしたくさん食べ過ぎて、「しばらくぶどうはいらんわ」と言われる方もみえました。

(藤本 忍)



はやきほーむ

「そんなで夏を感じる」



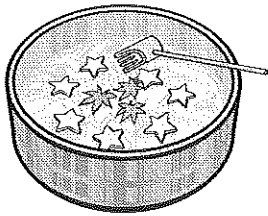
8月13日に「そんなパーティー」を行いました。住人さんは薬味のネギを切ったり、生姜を搗る係。職員は麺をゆでる係というように、いつもながら皆で協力して準備をしました。はじめは乗り気ではなかった住人さんも、ひとたび包丁を持たれると昔を思い出したかのように黙々と材料を切ってくださいました。

さて準備も整い、「いただきま〜す」各テーブルに桶を用意し、麺を水に通して召し上がって頂きました。ホール中に麺をすすする「ズルツ。ジュル。」という音が響き、これぞ夏!! という感じでした。

皆さん、食べている時の満足そうな顔、いつも以上の笑顔が印象的でした。

今回のような季節を感じる料理レクを次回も考え実行していきたいと思えます。

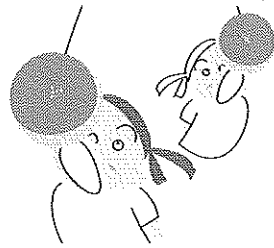
(佐藤陽子)



短期ほーむくすのち

レクリエーションの時間に、来たる運動会にむけて「パン食い競争」と「ボール送り」の練習を行いました。

やはり皆さんが楽しみ且つ真剣に頑張ったのは、「パン食い競争」でした。その日のおやつ「どら焼き」で練習です。初めは「そんな事できないわ。」と言われていましたが、いざスタートラインに立つと目には目標のどら焼きしか映りません。ビニールの上からはなかなかくわえにくく、思わず手が出てしまい必死でゲットしたらどら焼きを美味しく頂きました。



「ボール送り」の練習では、手早く隣りの人へと送り、自然と声も出てきます。「早く送って、送って」と、とてもお上手です。最後は全員そろって、「頑張るぞ! おーっ」と高く手を上にあげ気合いをいれました。本番も頑張りましたよー!

(岡部留奈)



デイサービスマスセンター

輪中の郷

レクリエーションを行う前に、転倒予防体操を行っています。

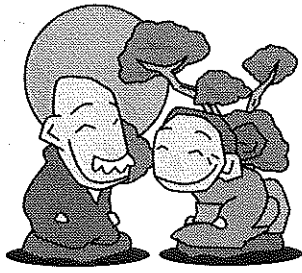
腹式呼吸から始まり、足を伸ばしたり、つま先立ちを行ったり、指折りなどいくつかの体操をしています。声をだして数を数えながら30分ほど体操をしていると、体から「じわじわ」と汗が出てきて、午後の眠気もなくなり気分爽快です。

日に日に10回から15回と回数も増え、少しずつですが筋力がついてきたように思います。また、指をはやく折ることができるようにな

弥富市

デイサービスマスセンター

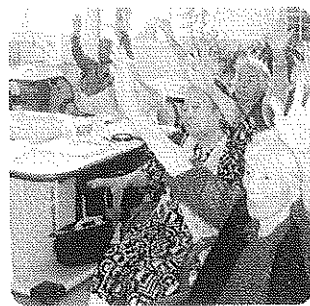
秋も深まり少し肌寒くなってきました。当デイサービスマスセンターでは毎年恒例の季節ドライブを計画しています。季節は秋。そろそろ葉も色づきはじめましたね。ということは一ツしかありません。紅葉ドライブです。鈴鹿の山からの絶景はさぞ素晴らしいものでしょう。



利用者の皆さんは、話を聞いただけでとても喜んでくれており、中には「私生きていてよ

ったり、足のむくみが軽減したと言われる利用者さんもみえます。

「継続は力なり」ということわざがありますが、これからも利用者の皆さんと和気あいあい体操を行い、いつまでも健康でお元気に過ごして頂きたいですね。



かったわ」とまで言ってくださる方もいました。職員一同も今から楽しみで仕方ありません。ただただ晴れることを祈っています。

当センターに新しい顔が加わりました。



10月1日から働かせて頂いている市川智也です。利用者の皆さん、ご家族、そして関わる全ての方々との「縁」を大切に考え、

前向きに日々精進していきますのでよろしくお願致します。

弥富市南

デイサービスマスセンター

9月20日に演歌歌手の杉野裕二さんが訪問してくださいました。

利用者の皆さんは、何週間も前からポスターを見て「どんな人かなあ?」「いつ来るの?」とこの日を楽しみにされていきました。

当日は、となりのこの里をご利用の方、輪中の郷の住人さんもみえ大盛況でした。中には杉野さんオリジナルTシャツを着ている方もみえました。

そんな中いよいよ登場です。丁寧な挨拶の後、「北酒場」を熱唱。素晴らしい歌声に手拍子も自然と大きくなっていきました。

また、表現力豊かな歌声の「リングゴ追分」では涙を流される方も…。歌いながら一人ひとりに握手をして下さり、その優しさにふれ持ち



歌の「アイラブ地球」では振り付けも教えてもらい、皆さん終始笑顔が絶えませんでした。本当にありがとうございました。これからも活躍を心よりお祈りいたします。



《台所の薬草》

「柿」

東南アジア原産の柿は、1,000種類もあるといわれています。

完全甘柿は、樹上で果実が硬いうちに渋が抜け、褐斑があるもの(富有柿・次郎柿等)。

不完全甘柿は種子が多いと甘くなり、少ない時は部分的に渋が抜けないもの(西村早生・筆柿等)。

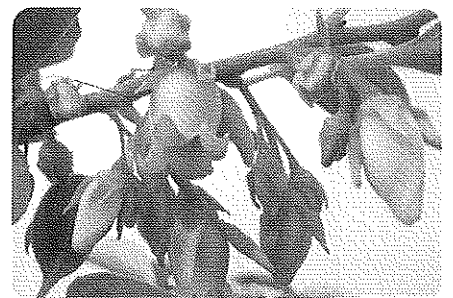
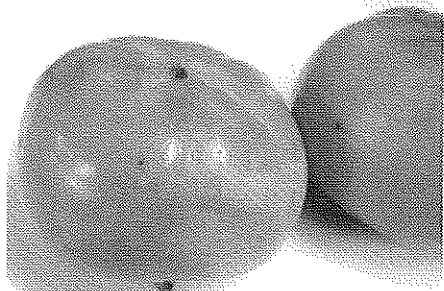
不完全渋柿は種子が少し入るとその周りだけ部分的に渋が抜けて甘くなる柿(平核無ヒラタネナシ)。

完全渋柿は果実が熟すまで渋が抜けないもの(堂上蜂屋・西条等)に分かれます。

食べる時に甘柿か、渋抜きした甘柿か、観察するのも面白いですね。

柿を食べると、いろいろな効能があるので「柿が赤くなると、お医者さんが青くなる」と昔から言われてきました。しかし、たくさん食べてはいけない方もみえます。

タンニン(シブオール)は鉄と結合し、鉄の吸収を悪くするので貧血の方は注意が必要です。また、生柿は身体を冷やすので冷え性の方、病中・病後・産後の方、そして消化が良



い食品ではないので、胃腸の弱い方も食べすぎに注意が必要です。十分注意して「食欲の秋」を楽しんでください。

昨年、渋柿を岐阜から通勤する職員からいただいたが、柿霜が出るのを待ちきれなくて「ううん、まだ渋い！」と言いつつ皆様に干し柿作りをチャレンジしました。(津崎久美子)

可食部100g当たり

	エネルギーKcal	糖質g	ビタミンC mg
みかん	39	10.0	35
生柿	60	15.5	70
干し柿	265	68.9	3

日本食品成分表

- 山田ふみ子様
- 山田 修様
- 伊藤 勝様
- さくら会日舞様
- 輪中の郷 家族会様
- わかかわ美容室様
- 弥富給食組合様
- 小山 宏様
- 割田屋様
- リカーショップのむら様
- 浅井正二様
- 合資会社 鳥善様
- 佐古木米穀店様
- 鍋田地区給食組合様
- フードショップピズッや様
- 佐藤澤男様
- 中山区長様
- うたおう会様
- 弥富金魚漁業協同組合様
- (有)メデイカル加藤様
- 棚瀬正雄様
- 弥富市社会福祉協議会様
- 下村尚一様
- 佐藤あき子様
- 服部絹栄様
- 霞 捷恵様
- 平松美智子様
- 服部三千子様
- イズモ葬祭センター様
- 下里 昇様
- 焼権農園 伊藤昭彦様

ご寄付
ありがとうございます
ございました

7月1日～9月30日

編集後記

10月。秋真っ盛り。(こんな表現をするかどうか知らないが...)かと思いきやまだまだ暑かったり、寒かったりと中途半端な気候が続いています。どうか体調を崩さぬようご注意ください。

でもこの中途半端はとても心地良い。私のような中途半端な人間にマッチする季節なのでしょう。もう少ししたら寒くなっていき、クリスマスがあつて正月かあ...。えっ???ということは、今年もあと2か月と少ししか無い。そうか、早いですねえ。危うく心地の良い中途半端な流れに身をまかせてしまいそうでした。10月にこんなことを思ったことは無かったのですが、この際今年の振り返りを今このすこし余裕のある(これもある意味、中途半端なんです)時期に振り返ってみようかなと思います。そして今年のラストスパートに備えたいと思います。

(みそちゃん)